

2023年度2月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

2月は立春を迎え暦の上ではもう春ですね。厳しい寒さが続く毎日ですが、その中でも暖かい陽射しを感じたり、球根の芽が顔を出したり、さまざまな子どもたちの小さな気付きから、春が近づいてくることを感じます。このぱんだ組保育室で過ごすことも残りわずかになりました。これまで以上に1日1日を大切に、季節感やこの時期ならではの活動を取り入れ楽しく過ごしていきたいと思います。



## おにのお面を作ったよ!

保育室にある「なきむしオニタン」という絵本を読みました。みんなで「おにはーそと、ふくはーうち」と知っている掛け声を言って楽しむと「赤おには言うこと聞かないと来るんだよ」と子ども同士で話していました。お面作りでは好きな色の画用紙を自分で選び、お花紙を丸めて髪の毛を付けました。他にもクレヨンで顔を描いていき何色にしようかな~と考えながら個性豊かなお面ができあがりました!お面には丸い穴があいておりそこから顔を出せるようになっているので、作っている途中に穴から顔を出して鏡で確認する姿がとても可愛かったです。

## ~今月のうた~ まめまき

おにはそと ふくはうち ぱらっ ぱらっ ぱらっ まめのおと おには こっそり にげていく おにはそと ふくはうち ぱらっ ぱらっ ぱらっ まめのおと はやく おはいり ふくのかみ

## 子どもたちの様子

年が明けてからも元気いっぱいに遊んでいる ぱんだ組の子どもたち。もう少しで憧れのきり ん組さんになることを楽しみにしていて、会話 の中でも「かっこいいきりんさんになる!」と の声が聞こえてきます。散歩から帰ってきて自 分で脱いだ服を畳んでかばんにしまったり、友 だちが大変そうにしていることに気が付き手

伝ってあげたりする優しい気持ちが育ってきています。その気持ちを大切にこれからも過ごしていきたいと思います。



## 新年を祝う会、楽しかったね

1月9日に新年を祝う会があり、ぱんだ組の子どもたちも参加しました。クラスごとにお正月の玩具が置いてあり興味津々なようでした。その中でも福笑いが一番人気で目を隠して「これはなんだろう?」と考えながら遊んでいました。なかにはちらっと覗いてみる子も。地域の方も来てくださり、普段とは違うお正月遊びをたくさん楽しみました。